



町田南地域 九条の会

HP <http://home.a09.itscom.net/minami9>

ニュース発行

2017年8月 NO.146

町田南地域九条の会
(連絡先事務局)

東京都町田市小川4-7-23

TEL/FAX 042-796-6684

メール machimina9@a08.itscom.net

編集責任者 立石憲市郎

憲法生かしてこそ真の平和

今年の8月15日は72回目の「終戦の日」。日本が起こした太平洋戦争で、アジアで2000万、日本では320万人もの尊い命が失われました。そうした犠牲の上で、「再び戦争の惨禍が起ることのないようにすることを決意し」、現在の平和憲法が作られました。

いま、この憲法は、新たな試練に直面しています。7月の都議選で、安倍改憲内閣は大きな打撃を受けましたが、内閣改造で局面を打開し、改憲の軌道を再構築しようとしています。改造後の記者会見で安倍首相は、「優先すべきは経済再生」「(改憲は)スケジュールありきではない」と語りましたが、最大の右翼団体と連携する閣僚が内閣の6割を占めるなど、改憲への布陣はしつかりと残されています。経済を前面にして、改憲は目



この国は
この世界は
きっと愛しい人を守り抜くことができる
この地から私達は
平和の使者になることができる

今年6月23日の沖縄慰霊の日、県立宮古高校の上原愛音(みね)さんが朗読した詩「誓い」私達のおばめに寄せて」の中の一節。

立たないようにする作戦の復活です。

たしかに生活は苦しくなる一方です。一部の大

企業の利益は上がっている。働く側の賃金は下がっており、年金や保険などの福祉面は悪くなり、加えて消費税が追い打ちをかけています。

また、北朝鮮の核開発やミサイルの発射実験も不安感を増大させています。安倍首相は折にふれ、

北朝鮮への不安感を煽って改憲に利用しようとしています。この手に乗ることはできません。

でも、暮らしと平和は、人間生活を守る上での裏表の関係です。真の豊かな生活は平和を必要とし、貧困は戦争を呼び込むことがこれまでの歴史で証明されています。平和憲法の中身は9条だけではありません。人間らしい暮らしを保障した憲法の

要です。(立石憲市郎)

全条項を守ってこそ、平和憲法が全面開花します。ただし、これらは憲法の一語一句を守れば良いというものではありません。9条についてもまさにその通りです。北朝鮮の脅威には、憲法を外交に生かし、東南アジア諸国連合や中南米カリブ海諸国

共同體にならって北東アジアでも、戦争によらず物事を話し合いで解決する枠組みを作ることが必要です。(立石憲市郎)

私の戦争体験

つくし野 山本マツ子

昭和十年、入学して初めて読んだ教科書は、「サイタ サイタ サクラガ サイタ」(美しく咲いて散る)、「ススメ ススメ ヘ イタイ ススメ」(君に忠義を尽くす)でした。毎朝皇居に向けて遙拝し、兵隊さんの武運長久を祈って慰問袋を送ったりしました。「欲しがりません勝つまでは」と何事も我慢して、お国の為になる立派な人間になりたいと思っていました。

長崎県大村市の師範学校女子部に入學して二年目になると、授業は中止になりました。勤労働員学徒として農作業や炭焼きの手伝いになり出されました。

食料は不足し、寮の昼食はさつま芋一個とみそ汁だけ、朝夕は大根飯か雑炊一杯でいつも腹ペコでした。八月九日、運搬用具のモッコに土砂を入れて運んでいた時、

十一時二分突然紫色の閃光が走り、爆風で麦わら帽子が吹き飛びました。慌てて防空壕に飛び込んだ途端、轟音とともに校舎の窓ガラスは砕け散りました。しばらくして丘に登り、大村湾の彼方に消えていく飛行機を眺めていました。浦上(長崎市)の町が燃え尽きたことも知らずに。

二日後、男子学生救助のために長崎市へ向かいました。列車を降り、すぐ田んぼ道を横切り

ました。目にした畦道にぼつんと立っている男の子は全身真っ赤に焼けただれ、皮膚の裂け目からは蛆がこぼれ落ちていました。私はびっくりして、声も出ませんでした。体育館に入った時は、それこそ目を見張り、息を呑みました。背中を焼かれて

呻いている人、顔半分黒こげの人、ガラスが突き刺さって苦しんでいる人、母をさがし這い回る赤ん坊、その先にいた母親は息絶えていました。大勢の人がもがき苦しむ姿は、まさに生き地獄でした。たった一発の原子爆弾が、この様な惨劇を招くことになるとは。

天皇の終戦の詔勅は雑音でよく聞き取れませんでした。戦

争が終わったと知った時は一緒にいた人たちと喜び合いました。数日後、故郷の五島に帰ることになり、船着き場がある長崎港に向かいました。長崎市内に入ってからあたりを見て、思わず足が止まりました。あの賑やかだった浦上の町は消え失せ、一面の焼け野原に変わっていました。うず高く積もった瓦礫の中を行くと、否応なしにこの世とも思われぬ光景が目飛び込んできました。お腹がパンパンに膨れあがった馬がひっくり返っています。あちこちに埋もれた鉄骨や壊れた水道のほかは何も見えません。そんな中、必死に二時間余りかけて港の船着き場まで行き、渡海船に乗せてもらいました。

戦後は小学校の教師になりました。戦後の平和憲法の下で教育も民主化され、新しい教科書を手にする事ができました。子どもたちも、何でも自由に話せる楽しい教室になりました。しかし、そんな喜びもつかの間、教科書検定制度によって、

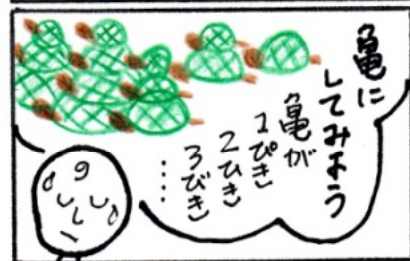
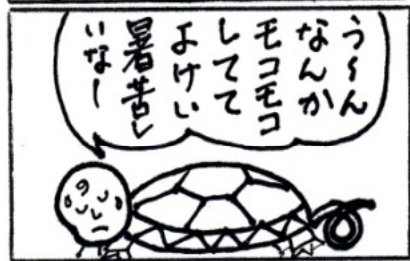
学校で教える内容は段々と統制されていきました。そのひとつに道徳教育がありました。

私たち教師は「修身」の復活だとして反対しました。それで、始めの頃は、自由に工夫しながら授業をすることもできましたが、現在では、文科省が決めた内容から逸脱しないようにますます統制が進んでいます。子どもは教育、環境、育て方で変わっていくと思います。子どもの能力を引き出し、生き生きと学習できる教室でありたいものです。

安倍政権は強引に共謀罪を通しましたが、人々の自由な考えや行動が制約される社会が復活したらそれこそ大変です。北朝鮮のミサイルや核実験で国民の不安感が増大している今、その不安感を利用した憲法「改正」が日程に上っています。

戦後七二年、平和は現憲法で守られてきたと思っっています。未来に生きる子どもたちが、二度と戦争の惨禍にあわないよう願っています。

ケンポ-かめん (32) 金木まゆみ



戦後は小学校の教師になりました。戦後の平和憲法の下で教育も民主化され、新しい教科書を手にする事ができました。子どもたちも、何でも自由に話せる楽しい教室になりました。しかし、そんな喜びもつかの間、教科書検定制度によって、

一国非核の地位

沖縄に米軍基地があるのは、地政学上しかたがないんだ、という人たちがいる。つまり、「そこに住んでいるんだから我慢しなさい」というわけだ。

ところが、地政学的に非常に難しいところに位置しながら、小さい軍事力しか持たず、巧みな外交力によって、平和と中立を守っている国がある。白鵬とか日馬富士など大相撲の力士の母国モンゴル国だ。

国で覇権主義の国家に挟まれた、人口280万余りの国で、北朝鮮とも国交を持っている。モンゴル国の軍事力は兵力1万人、戦車100両、野戦砲100門、装甲車100両、輸送ヘリ10機、戦闘機20機、輸送機4機、軍事予算56億円で世界123位。日本の自衛隊の兵力22万、戦車1200両、戦闘機260機などなど軍事予算4兆3623億円、世界第6位(両国とも2011年度)と比べものにならない。1998年モンゴル国は国連で「一国非核の地位」が認めら

沖縄とモンゴル



小川 鬼塚希代仁

れ、核保有5か国も「モンゴルを侵害する行動をしない」と共同宣言したのだ。これを「消極的安全保障」と呼ぶようだが、安全保障上困難が多い位置で、非核地帯として地域の安定に寄与する先進例となっているのである。

NGOの役割

モンゴル国政府は対外政策として東アジア非核地帯の創設を掲げており、NGOネットワーク「武力紛争予防のためのグローバルパートナーシップ・東北アジア(GPPAC・NEA)」を支援している。GPPAC・NEAの東北アジア平和構築の取り組みとして、ピースポートがある。ピースポートは現在衆議院議員の辻本清美氏らが学生時代に始めたもので、GPPAC・NEAの事務局を担当している。

NGOの平和構築の取り組みは、市民の力で各国政府を動かしていこうという取り組みで、現在進行中の北朝鮮と米国の軍

事的威嚇競争に見られるように、国家の武力で平和は達成できないことが証明されている中で、その存在価値が高まっている。直近では、7月7日国連総会で採択された「核兵器違法化条約」

2017年原水禁世界大会開催

ヒバクシャ署名で核兵器のない世界を

日本原水協や被爆者団体による「原水爆禁止2017年世界大会」が、今月3日の広島からスタートしました。7月に国連本部で「核兵器禁止条約」が採択された直後だけに、「核兵器のない世界へ向かう歴史的な転機を迎えた」と強調されました。世界大会には、オーストリアなど政府・国連代表を含む21カ国が参加し、米、英、仏など核兵器禁止条約に反対した国からも市民団体が出席しました。

禁止条約は来月9月20日以降、50カ国以上が批准すれば90日後に発効し、核兵器は国際的にも、文字通り悪の烙印がおされることとなります。こうした点は、自由党の小沢代表も

の成立に見られるように、現在ではその力が世界を動かすようになってきている。(参照:岩波書店刊「日本の安全保障」第3巻「立憲的ダイナミズム」第10章君島東彦論文)

大会に送ったメッセージの中で「核兵器というのはいわば正当化されることのない『絶対悪』」と指摘し、人間が科学技術を悪用し、自分たち自身を滅ぼすためにつくったものであるとして「我々は日々破壊と隣り合わせの状況にある」と強調しました。世界大会の最大のテーマは、条約批准国を最大限増やすことと、条約に反対した核保有国とこれら核保有国の核の傘の下にある国々の参加を促すことにある。そのためには核兵器のない世界を実現する「ヒバクシャ国際署名」を世界の隅々にまで広げ、反核世論をいっそう強める必要があります。署名は2020年まで国連に届ける予定です。

8月13日(日)13時
 南市民センター第2会議室
 9月10日(日)13時
 南市民センター和室(1)
 講師 水速信孝さん(画家・テレビデザイナー)

参加申し込みなど問い合わせ
 鬼塚希代 042-795-7288
 彦坂康良 042-796-5857



日本国憲法第9条
 「戦争の放棄、軍備及び交戦権の否認」
 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇

又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

第110回世話人会
 日時 8月15日(火) 14時
 場所 南市民センター第2会議室

諸団体

戦争はゴメン!! まちだ市民連絡会終戦記念宣伝行動
 8月15日(火)11時~12時
 場所 JR町田駅前北口デッキ
 安倍内閣退陣を求める
 8・19国会議員会館前行動
 8月19日(土)17時
 衆議院第2議員会館前中心
 主催 戦争させない9条壊すな!総がかり行動実行委員会
 町田南地域九条の会は東急田園都市線「長津田駅」渋谷寄りホーム16時集合。

第二回 南市民センターまつり

広げよう
 じの心水あい

当会水彩画
 グループ出展



8月27日(日)10:20~16:00

8月15日南市民センターで予定していた学習討論会は都合により中止になりました。

生命を生み出す母親は 生命を育て、
 生命を守ることを望みます

第52回町田母親大会

輝こう!町田の女性たち

10月28日(土)
 13:30~16:00

町田市民
 フォーラム
 (3Fホール)



プログラムに
宮沢勝之コンサート

主催 町田母親大会実行委員会
 参加協力券 300円

町田南地域

九 条 の 会 に ぜ ひ ど う ぞ

- 憲法9条守り生かして戦争のない世界を -

思想・信条・宗教・支持政党のいかなを問わず、9条守る一点で作られた個人加入の市民団体です。会費は年500円。ニュースや会報、その他宣伝物の発行、学習討論会などの費用にあてています。

加入の方法(会員に知り合いがあればその人を通して)電話/ファックスは「042-796-6684」に。インターネットからは「町田南地域九条の会」と入力して「会則と加入」のページで。